

大阪府経営革新事業に認定、ビジネスモデル特許出願中 分譲マンション総会用のクラウド型電子投票サービス アンケート機能追加により公平な意見収集能力を強化

～ 新機能・コストの大幅削減などが、計画段階より大阪府から高く評価 ～

分譲マンション総会開催時の公平性を向上し、コスト削減を図るクラウド型電子投票の **e投票シリーズ MS-V(マンション電子投票サービス)**を開発した株式会社グラント(本社：大阪市北区、代表取締役：山崎元彰)は、新バージョンの **MS-V(ver4.0)**を9月9日にリリースします。

年に一度の総会だけでなく、概ね毎月開催される理事会で区分所有者全員の意見を収集するアンケート機能の搭載と同時に、運用コストを低減し、手軽に公平なマンション運営ができる環境作りを目指します。

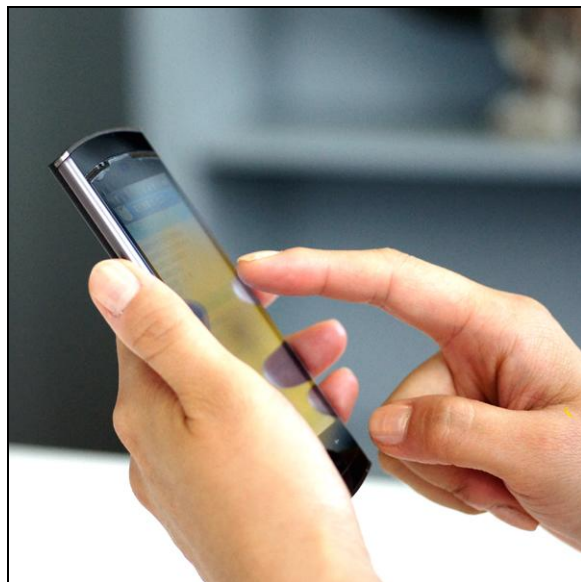
サイレント・マジョリティーが意思表示できるようになる

マンション管理組合の運営は、選抜された理事により理事会で決定されることがほとんどです。しかし、理事会だけで決定した内容は、後で苦情につながることも多くなります。「意見があっても、意思表示をしない大多数」いわゆるサイレント・マジョリティーの意見収集は管理組合の大きな課題となっています。こうした中で、アンケートが簡単に行える仕組みがあれば、全体の意見を集約した公平な運営が行えますが、手作業でのアンケートは準備や集計の手間が多く、なかなか実行できるものではありません。

MS-V(ver4.0)は、マンション管理組合の理事や管理会社が、簡単な入力ですぐインターネット上からアンケートを作成することができます。アンケート用紙は、手持ちのプリンターで出力できるので、準備が素早く完了します。区分所有者はアンケート用紙に印刷されたQRコードを利用して、スマートフォンなどの携帯電話よりワンクリックで自動ログインできます。アンケートへの回答も、複数の選択肢の中からクリックのみで行えます。操作に不慣れな人には、紙による回答も可能となっているので、全ての人が参加できます。アンケート回答結果は全て電子化(紙による回答は代理入力)するため、集計の手間は最小限となります。

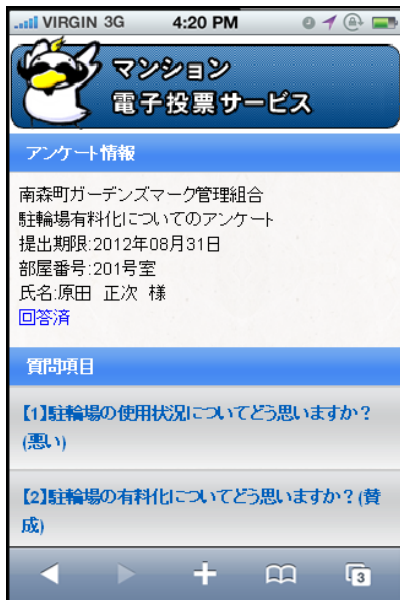
全員が納得できる採決

集計結果が電子化されることにより、アンケート回答期間終了後に素早く結果の開示をすることができます。不正ができない仕組みの中で、多数決結果が開示されるため、誰もが集計結果に納得せざるを得ません。しかも、個人の回答内容は非公開となるので、プライバシー保護にも役立ちます。この機能に関して、「総会前の議案の決定を、全区分所有者で行うことができるため、総会運営自体がスムーズになるだろう。」と、新宿区マンション管理士会副会長の市川貴久氏は話しています。



本件に関するメディアからのお問い合わせ先

株式会社グラント 代表取締役 山崎元彰 携帯番号 090-1072-2300
〒530-0044 大阪市北区東天満 1-11-9 WAKE ビル 10F
TEL : 06-6242-2555 FAX : 06-6242-2560
<http://www.grant.co.jp> e-mail: yamazaki@grant.co.jp



アンケート回答画面サンプル

【アンケート調査結果】	
南森町ガーデンズマーク管理組合 駐輪場有料化についてのアンケート 配布数：65 提出数：28 (提出率：43%)	
1. 駐輪場の使用状況についてどう思いますか？	
・悪い	17
・普通	8
・良い	3
2. 駐輪場の有料化についてどう思いますか？	
・賛成	19
・反対	9
3. 駐輪場を有料化した場合に妥当だと思われる料金について	
・100円未満	8
・150円	7
・200円	6
・100円	4
・250円	2
・350円	1
・300円	0
・400円	0
・450円	0
・500円以上	0
以上	

アンケート集計結果サンプル

●投票シリーズ MS-V(マンション電子投票サービス) ver4.0 の特徴

■既存の総会支援機能を強化&大幅な低コスト化

マンション総会の開催準備をパソコンから Web 画面より簡単に進めることが可能です。2回目以降は、引用機能により、さらに開催準備が簡単になります。区分所有者はスマートフォンなどの携帯電話より、出欠・委任・議決権行使が行えます。また、総会当日の投票も、投票用紙に印刷されている QR コードを利用して、ワンクリックで行え、議案ごとに即時集計されます。

MS-V(ver4.0)では、実用化実験で得られたマンション区分所有者の意見や、マンション管理のナイスコミュニティー株式会社(本社：横浜市鶴見区、代表取締役：倉迫益造)の協力を得て、大規模な改善を行っています。主な改善点を以下に記載します。

- ・電子投票サービスセンターの印刷業務を管理会社・管理組合が独自に印刷できる仕組みを開発、当社人件費を削減し低価格化。

【年間使用料:30万円(100戸の場合) → 5万円(1管理組合 戸数制限なし) 年間何度でも利用可能】

- ・定型用紙を市販のA4用紙に変更して、利用者の運用コストに配慮。
- ・総会受付時のQRコード、部屋番号の入力併用により受付対応の速度向上。

■アンケート機能追加により公平な意見収集能力を強化

全区分所有者に対するアンケートを手軽に行う事が可能になると、管理組合の運営が「一部の理事」の運営から、「マンション全員参加型」の運営に変わります。

アンケートの質問項目は最大20項目、選択肢は最大10項目まで登録が可能で、その他の意見のテキスト入力も可能です。

■大阪府経営革新事業に認定、特許出願

MS-V(ver4.0)は、その計画段階で大阪府中小企業新事業活動促進法に基づいて、革新性、経営の向上、実現可能性のある経営革新計画として平成24年4月19日に承認を受けました。

(大阪府指令経支第1122-3号)

また、大阪府に特許出願の指導を受け、平成24年6月13日特許出願手続きを完了しました。

【会社概要】

社名	株式会社グラント
所在地	〒530-0044 大阪市北区東天満 1-11-9 WAKE ビル 10F
資本金	1000万円
代表者	代表取締役 山崎元彰
設立	1995年
事業内容	ERP 導入コンサルティング、システム基盤設計、社団・任意団体向け電子投票、マンション電子投票